

「ひろがり」(通級指導教室)のご案内

豊中市立第九中学校には、「ひろがり」(通級指導教室)があります。「ひろがり」は、次のような生徒に、指導・支援をするための教室です。

対人関係や行動面、学習面、言語面に困っている生徒

たとえば…

- ・友だちとコミュニケーションがとりにくい。
- ・不安や緊張度が高くて自分の言葉や思いを人前で出せない。
- ・「読むこと」「書くこと」に難しさを感じている。
- ・計算はできるのに漢字は覚えられない。
- ・話を聞くことがとても苦手である。
- ・発音が気になる、または、「お、お、おはよう」など言葉が詰まる。



等です。

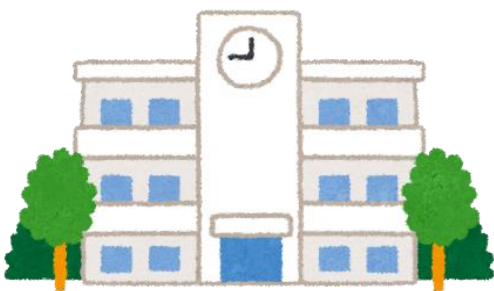
※また、対象は、支援学級に在籍していない生徒です。

「通級指導教室」とは、豊中市内の小学校では「大きな木」という名前で、中学校では「ひろがり」という名前で設置されている教室です。

子どもたちの個別の課題や困りごとにあわせて指導者と1対1で学習を行います。場合によってはグループ指導を行うこともあります。授業の補習や宿題のみに取り組む場所ではありません。

入学後、本人・保護者の方、学級担任などと一緒に、取り組む課題や時間、回数や目標を相談しながら内容を決めていきます。

「ひろがり」(通級指導教室)について、「詳しい話を聞いてみたい」、「相談してみたい」などのお問い合わせや、「困っておられること」などがございましたら、ご連絡ください。



【問い合わせ先】

豊中市立第九中学校
TEL : (06)6831-0751・0872

通級指導担当:大島 雅子